

**新型コロナ禍における
医療機関経営支援に関するアンケート**

岡山県保険医協会

2021年6月実施

岡山県保険医協会

代表者：理事長 木村哲也

所在地：〒703-8266 岡山県岡山市中区湊487-1

TEL：086-277-3307

FAX：086-277-3371

Mail：okayama-hok@doc-net.or.jp

本件に関するお問い合わせ先：事務局長 田中正子

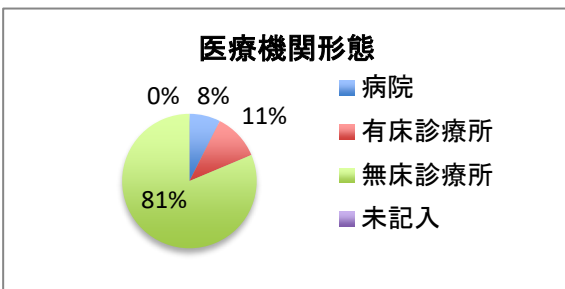
新型コロナ禍における医療機関経営支援に関するアンケート

実施日 2021年6月21日(月)～6月30日(水)(FAX一斉送信による)
 対象者数 569名 岡山県保険医協会 医科院長会員
 協力者数 134名
 協力率 23.6%

1、主な診療(標榜)科と病院、診療所の別

＜医療機関形態＞

病院	10	7.5%
有床診療所	15	11.2%
無床診療所	109	81.3%
未記入	0	0.0%
合計	134	100.0%



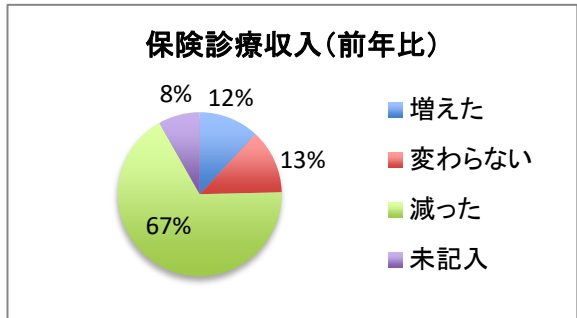
＜主たる診療(標榜)科＞

内科	84	62.7%
精神科	3	2.2%
小児科	2	1.5%
外科	5	3.7%
整形外科	12	9.0%
皮膚科	4	3.0%
泌尿器科	2	1.5%
産婦人科	3	2.2%
眼科	9	6.7%
耳鼻咽喉科	6	4.5%
その他	4	3.0%
未記入	0	0.0%
合計	134	100.0%

※その他:脳神経外科(2)、透析(2)

2、1年前と比べた保険診療収入の増減

増えた	16	11.9%
変わらない	17	12.7%
減った	90	67.2%
未記入	11	8.2%
合計	134	100.0%



3、これまでに申請した各種支援制度と入金状況

＜感染拡大防止等支援補助金(2次補正予算)＞

申請した	124	92.5%
申請しない	9	6.7%
未記入	1	0.7%
合計	134	100.0%

入金あり	121	97.6%
入金なし	1	0.8%
未記入	2	1.6%
合計	124	100.0%

＜感染拡大防止等支援補助金(3次補正予算)＞

申請した	111	82.8%
申請しない	21	15.7%
未記入	2	1.5%
合計	134	100.0%

入金あり	38	34.2%
入金なし	70	63.1%
未記入	3	2.7%
合計	111	100.0%

＜発熱外来診療体制確保支援補助金(国の制度)＞

申請した	49	36.6%
申請しない	83	61.9%
未記入	2	1.5%
合計	134	100.0%

入金あり	35	71.4%
入金なし	14	28.6%
未記入	0	0.0%
合計	49	100.0%

<発熱外来診療・検査医療機関体制確保事業(県の制度)>

申請した	37	27.6%
申請しない	91	67.9%
未記入	6	4.5%
合計	134	100.0%

入金あり	28	75.7%
入金なし	9	24.3%
未記入	0	0.0%
合計	37	100.0%

<事業継続支援金(市町村による独自制度)>

申請した	29	21.6%
申請しない	96	71.6%
未記入	9	6.7%
合計	134	100.0%

入金あり	27	93.1%
入金なし	2	6.9%
未記入	0	0.0%
合計	29	100.0%

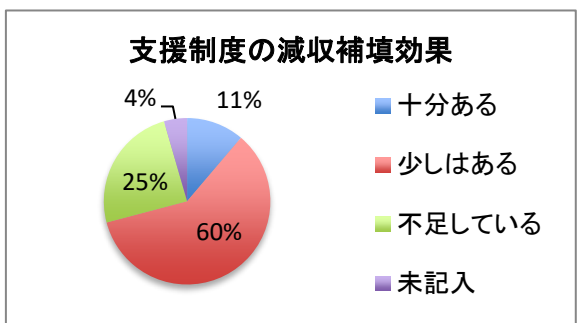
<その他>

申請した	3	2.2%
申請しない	6	4.5%
未記入	125	93.3%
合計	134	100.0%

入金あり	0	0.0%
入金なし	0	0.0%
未記入	3	100.0%
合計	3	100.0%

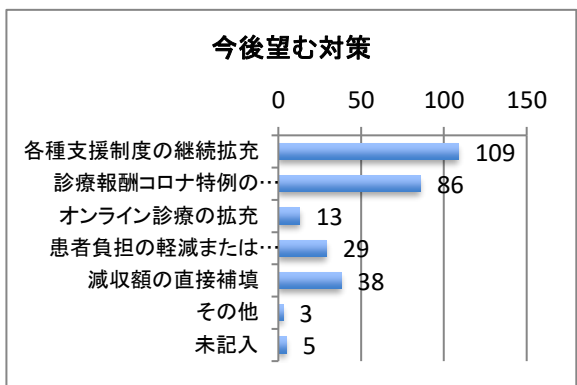
4、これら支援制度の減収分補填への効果

十分ある	15	11.2%
少しはある	80	59.7%
不足している	33	24.6%
未記入	6	4.5%
合計	134	100.0%



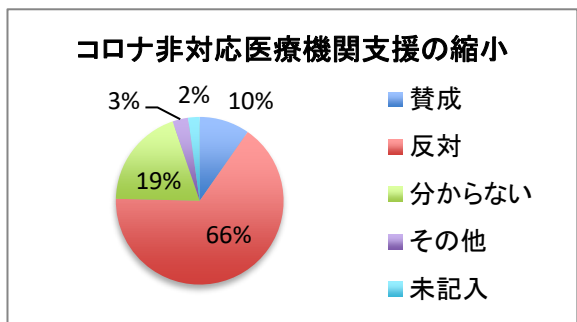
5、今後望む対策(複数回答可)

各種支援制度の継続拡充	109	81.3%
診療報酬コロナ特例の継続	86	64.2%
オンライン診療の拡充	13	9.7%
患者負担の軽減または減免	29	21.6%
減収額の直接補填	38	28.4%
その他	3	2.2%
未記入	5	3.7%
合計	283	



6、新型コロナに対応しない医療機関への支援策の縮小、廃止について

賛成	13	9.7%
反対	88	65.7%
分からない	26	19.4%
その他	4	3.0%
未記入	3	2.2%
合計	134	100.0%



新型コロナ禍における医療機関経営支援に関するアンケート

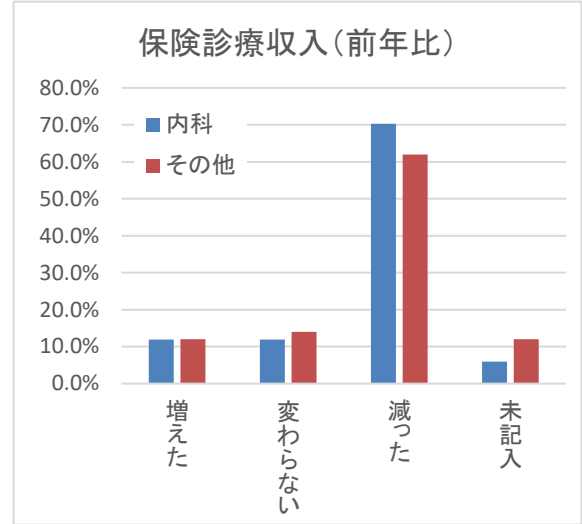
内科／内科以外で集計

1、主な診療(標榜)科と病院、診療所の別

＜医療機関形態＞	内科	その他
病院	5	5
有床診療所	9	6
無床診療所	70	39
未記入	0	0
合計	84	50

2、1年前と比べた保険診療収入の増減

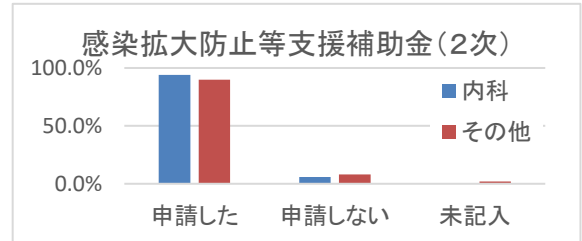
	内科	その他
増えた	11.9%	12.0%
変わらない	11.9%	14.0%
減った	70.2%	62.0%
未記入	6.0%	12.0%
合計	100.0%	100.0%



3、これまでに申請した各種支援制度と入金状況

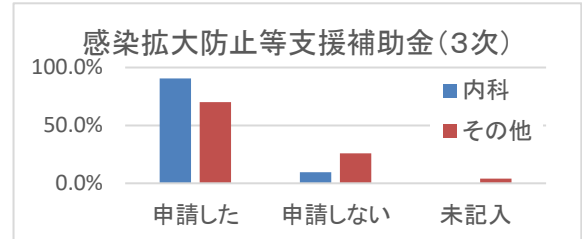
＜感染拡大防止等支援補助金(2次補正予算)＞

	内科	その他
申請した	94.0%	90.0%
申請しない	6.0%	8.0%
未記入	0.0%	2.0%
合計	100.0%	100.0%



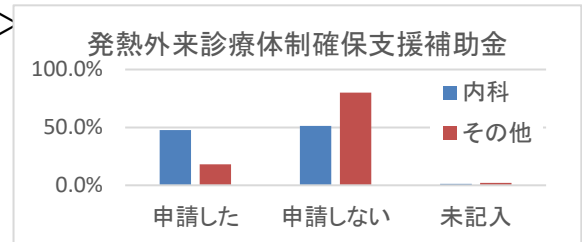
＜感染拡大防止等支援補助金(3次補正予算)＞

	内科	その他
申請した	90.5%	70.0%
申請しない	9.5%	26.0%
未記入	0.0%	4.0%
合計	100.0%	100.0%



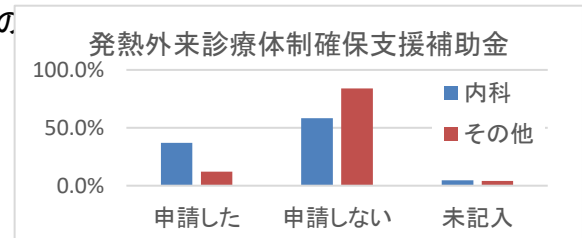
＜発熱外来診療体制確保支援補助金(国の制度)＞

	内科	その他
申請した	47.6%	18.0%
申請しない	51.2%	80.0%
未記入	1.2%	2.0%
合計	100.0%	100.0%



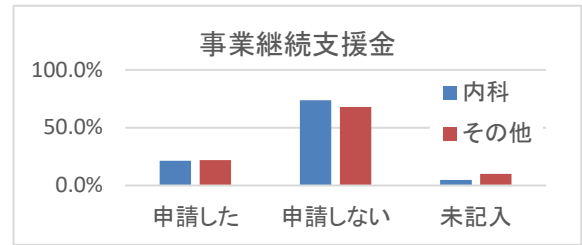
＜発熱外来診療・検査医療機関体制確保事業(県の)＞

	内科	その他
申請した	36.9%	12.0%
申請しない	58.3%	84.0%
未記入	4.8%	4.0%
合計	100.0%	100.0%



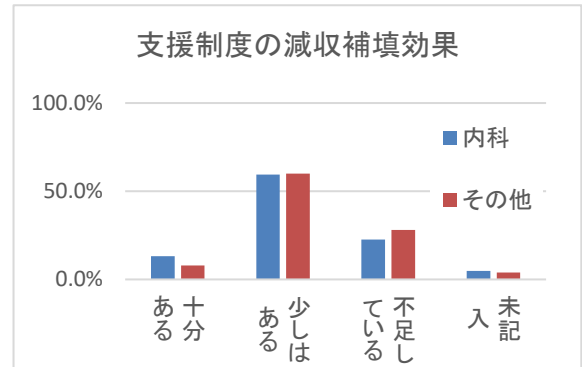
<事業継続支援金(市町村による独自制度)>

	内科	その他
申請した	21.4%	22.0%
申請しない	73.8%	68.0%
未記入	4.8%	10.0%
合計	100.0%	100.0%



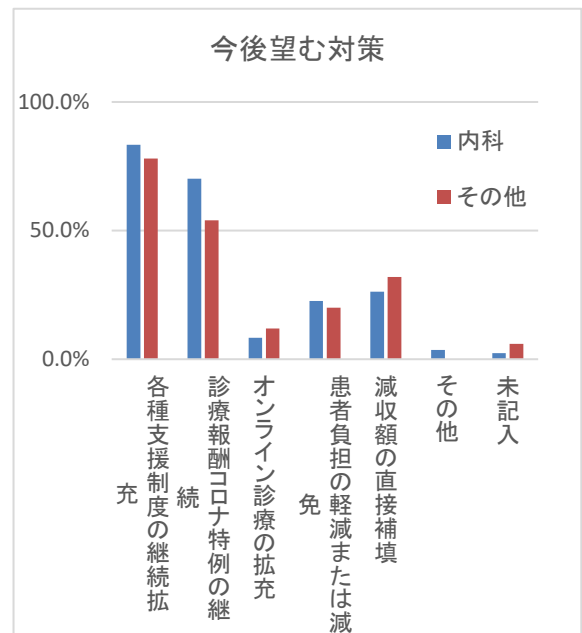
4、これら支援制度の減収分補填への効果

	内科	その他
十分ある	13.1%	8.0%
少しはある	59.5%	60.0%
不足している	22.6%	28.0%
未記入	4.8%	4.0%
合計	100.0%	100.0%



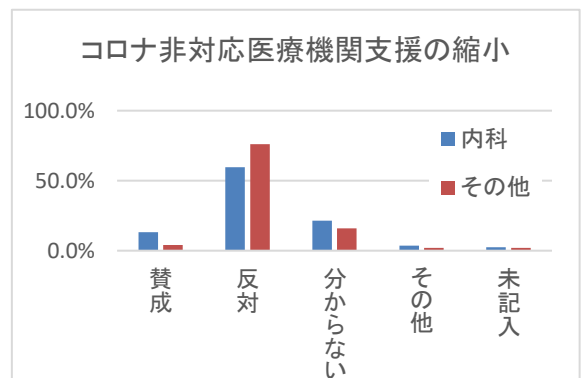
5、今後望む対策(複数回答可)

	内科	その他
各種支援制度の継続拡充	83.3%	78.0%
診療報酬コロナ特例の継続	70.2%	54.0%
オンライン診療の拡充	8.3%	12.0%
患者負担の軽減または減免	22.6%	20.0%
減収額の直接補填	26.2%	32.0%
その他	3.6%	0.0%
未記入	2.4%	6.0%
合計		



6、新型コロナに対応しない医療機関への支援策の縮小、廃止について

	内科	その他
賛成	13.1%	4.0%
反対	59.5%	76.0%
分からない	21.4%	16.0%
その他	3.6%	2.0%
未記入	2.4%	2.0%
合計	100.0%	100.0%



新型コロナウイルス禍における医療機関経営支援に関するアンケート

3. これまでに申請した各種支援制度

その他の回答

- 新しい生活様式実践事業者補助金（外科、無床診）
- ワクチン接種（内科、無床診）
- 銀行からの借入金（コロナ関連）（整形外科、無床診）

5. 今後望む対策について（複数回答可）

その他の回答

- ワクチン接種への財政支援（内科、有床診）
- 特になし（内科、無床診）
- 保険点数を上げる（内科、無床診）

6. 新型コロナウイルスに対応しない医療機関への支援策の縮小、廃止について

その他の回答

- 受け入れも必要とあきらめています（眼科、有床診）
- 対応する所、対応しない所で、状況に応じ支援額に差を設ければよい。対応している所はリスクを負って診療しているので（内科、無床診）
- 全ての医療機関への支援に加え、コロナ対応医療機関への追加支援（内科、無床診）
- やむを得ないと思う（内科、無床診）

7. その他、ご意見、ご要望等

- 現加算のように初・再診にくっつけるのが良いが、売り上げにかかわらず一律給付はばらまきすぎ！どうせあとから増税するのだから（外科、無床診）
- 全てに遅い（内科、無床診）
- 新型コロナウイルスに対応しない医療機関への支援策は、廃止ではなく縮小はやむをえません（内科、有床診）
- 申請の事務手続きが煩雑で、手間、負担が大きい（整形外科、有床診）
- 市町村による支援金の差が大きく問題がある。3次補正予算の入金がいつまでたってもこない（内科、無床診）
- ワクチン接種（集団接種）に出務させていただいています。スタッフの勤務時間が増えないように出務するスタッフはその時間分当院での勤務を減少させています。通常診療に支障が出て

- います（眼科、有床診）
- あめとムチ政策が露骨に出てきている（内科小児科、無床診）
 - 診療科の特性上、新型コロナには直接的に対応することのない医療機関も地域医療をになって
います。←その通りです（整形外科、有床診）
 - お世話になります。当院は諸事情により入院を休止している為+外来受診（検査ができない、
エコーなど←ワクチン接種を休憩・休診時に対応。発熱者受け入れにて検査対応できず）で減
収が続いております。どうしたものか、対応に苦慮しております（内科、有床診）
 - 国（厚生労働省）からの補助金が全く支払われていない状況です（耳鼻咽喉科、無床診）
 - 感染症予防対策に要した備品、消耗品は支援補助金ではとても足りていません。一方で受診抑
制は明らかで赤字経営を余儀なくされています。その反面では、コロナワクチン予防接種協力
で職員の疲労は増すばかりです。給与を増やしてやりたいのですが、不可能な状態です（内科、
無床診）
 - 政府は医療機関への支援を見直す前にワクチン導入時の混乱の計画のなさを反省して欲しい。
また、議員の身を切る政策をむしろ出してほしい（内科、無床診）
 - 自院でコロナワクチン接種する場合、v-sys、VRS、予診票コピー、ワクチン要求管理など業務
が多いにもかかわらず、何も手当や保障がない。スタッフの残業代などの負担が自院負担とな
っている（内科、無床診）
 - コロナ病床を持った病院への人的、金銭的なフォローをした後、私たちクリニックの事も考え
ていただけたらと思います（内科、無床診）
 - 地域の医療機関はこの度のコロナ禍で診療報酬の大きな減収に苦しめられている。この中で、
内科のようにコロナに積極的に対応し、いくつかの支援を受けている診療科と、婦人科や歯科
など積極的な対応が困難な診療科のため支援を受けづらい医療機関がある。しかし、いずれの
医療機関も地域医療を担っており、今後も地域住民へ医療を継続して提供する必要がある。よ
って国はコロナに対応する医療機関だけでなく、コロナに対応しづらい医療機関についても、
これからの地域医療を維持していくために十分な支援を行うことが大切であると考え（内科、
無床診）
 - 新型コロナウイルス感染症の治療を直接行っている医療機関へは十分な支援が必要であり、ま
た別に直接受け入れていない医療機関でも対応しており、今後の地域医療を守るために支援は
必要と思います（整形外科、無床診）
 - コロナワクチンの接種料金が安すぎる！（小児科、無床診）
 - かかりつけ医として対応はしているつもりです。この場合、他の患者さんのために院内ではな
く、Dr. が診察or対応しています（発熱外来は申請していなくても）ので、診ていない事はな
いと思われま（内科、無床診）
 - 土地、医師、従業員人数等の理由でコロナ対応できないクリニックに対して、全くの支援金な
しはいかがなものかと。コロナによる減収は確実です（内科、無床診）
 - 新型コロナウイルス感染防止のために設備投資せざるを得ない。第5波の到来に備えるため
にも、公費からの補助は必要である（透析、無床診）
 - 対応する医療機関の定義は？当院はPCRはしていませんが、発熱外来は別動線で別室で行っ
ています（内科、無床診）

院長先生各位

新型コロナ禍における医療機関経営支援に関するアンケートのお願い

平素より当会の諸事業にご高配を賜り御礼申し上げます。新型コロナウイルス感染症の長期にわたる流行で、医療機関経営は非常に圧迫されています。政府も各種支援策は講じていますが、入金遅れなどの混乱に加え、「新型コロナに対応しない医療機関」への支援の見直しに言及するなど、今後の支援は実に不透明です。お寄せいただきました結果やご意見をもとに、国や岡山県などに要請を行います。ご協力をお願いいたします。

岡山県保険医協会

理事長 木村 哲也

1. 基本事項（該当箇所に○印をおつけください）

- 1) 医療機関形態 ① 病院 ② 有床診療所 ③ 無床診療所
 2) 主たる診療科 ① 内科 ② 精神科 ③ 小児科 ④ 外科 ⑤ 整形外科
 （1つお選びください） ⑥ 皮膚科 ⑦ 泌尿器科 ⑧ 産婦人科 ⑨ 眼科 ⑩ 耳鼻咽喉科
 ⑪ その他（

2. 1年前と比べて保険診療収入は ① 増えた ② 変わらない ③ 減った

3. これまでに申請した各種支援制度と入金状況について（複数回答可）

- ① 感染拡大防止等支援補助金（2次補正予算。窓口は県） 申請（した・しない） 入金（あり・なし）
 ② 感染拡大防止等支援補助金（3次補正予算。窓口は国） 申請（した・しない） 入金（あり・なし）
 ③ 発熱外来診療体制確保支援補助金（国の制度） 申請（した・しない） 入金（あり・なし）
 ④ 発熱外来診療・検査医療機関体制確保事業（県の制度） 申請（した・しない） 入金（あり・なし）
 ⑤ 事業継続支援金（市町村による独自制度） 申請（した・しない） 入金（あり・なし）
 ⑥ その他（

4. これら支援制度は減収分の補填に効果が ① 十分ある ② 少しはある ③ 不足している

5. 今後望む対策について（複数回答可）

- ① 各種支援制度の継続・拡充（感染拡大防止等、医療従事者慰労金、発熱外来診療体制確保など）
 ② 診療報酬における「コロナ特例」の継続実施
 ③ オンライン診療の拡充
 ④ 患者負担の軽減または免除
 ⑤ 減収額の直接補填
 ⑥ その他（

6. 政府は「新型コロナに対応する医療機関への支援」の在り方を検討する一方、「新型コロナに対応しない医療機関にも講じてきた多額の支援」の見直しに言及（財政制度等審議会など）しています。新型コロナに対応しない医療機関への支援策を縮小、廃止することについてどう思われますか？

※新型コロナへの対応如何にかかわらず、すべての医療機関は減患、減収の影響を受けています。

※診療科の特性上、新型コロナには直接的に対応することのない医療機関も地域医療を担っています。

- ① 賛成 ② 反対 ③ 分からない ④ その他（

7. その他、ご意見、ご要望等をお聞かせください。

ご回答いただいた内容は調査の目的以外には使用いたしません。ご協力ありがとうございました

岡山県保険医協会 FAX 086-277-3371 へご返信をお願いします